

Youth For Green Hydrogen Communiqué/宣言

ユース・フォー・グリーン水素（Youth For Green Hydrogen）ワーキンググループは、グリーン水素組織（Green Hydrogen Organisation）とスペイン政府によって開催されたグリーン水素集会（Green Hydrogen Assembly）にて、グリーン水素組織とCOP27への提言として以下の内容を提示した：

- **アウェアネス：**

1. グリーン水素（Green Hydrogen）に関する認識を高めるために若者のリーダーシップに投資することは、あらゆる活動において再生可能エネルギーを使用することを約束し、エネルギー消費のパラダイムシフトをもたらすために重要である。
2. 官民連携を通して、グリーン水素についての普及啓発を行う。

- **アドボカシー：**

1. 若者が主導して、グローバル・グリーン水素デーの制定を要求する。
2. グリーン水素の政策と実施への若者の参加を促進する。
3. ユース・フォー・グリーン水素 グローバルタスクフォースを設立し、若い女性も男性もグリーン水素 グローバル集会と密接に連携しながら作業を行う。
4. インドで初のユース・フォー・グリーン水素 グローバル集会を開催し、グリーン水素組織のビジョンを強化する。

- **キャパシティビルディング：**

1. 若者の参加能力を高め、グリーン水素の文化を促進するためのオンライン・イニシアチブを開発する。
2. ユース・フォー・グリーン水素 イノベーション・チャレンジを立ち上げる。
3. 世界中の大学に呼びかけ、グリーン水素に関する対話、議論、研究を促進する。

- **若手起業家：**

1. 若者のアントレプレナーシップと若手の起業イニシアチブに投資する。
2. 投資家やマーケットリーダーと提携し、若い女性や男性の起業家のためのグリーン水素インキュベーターを支援する。

- **若者主導のイノベーション：**

1. 地域に根ざしたグリーン水素の製造と利用に向けて、若者主導のイノベーションを育成する。

2. グリーン水素の生産と消費を促進する、低コストなイノベーションを創出できるように若手人材を支援する。
- 地域から世界レベルにおいて、グリーン水素業界での若い女性のリーダーシップを50%まで強化する。
 - グリーン水素に関する取り組みにおいて、社会から疎外された若者や先住民の若者を支援し包摂する。
 - グリーン水素経済のインパクト測定に若者を参加させる。若者がグリーン水素の社会的インパクトを評価する。
 - グローバル・ユース・フォー・グリーン水素 イノベーション基金を設立し、若者主導のイニシアティブを促進することにより、各国や新興市場におけるグリーン水素の研究、低コストでの生産、消費への支援を急速に拡大させる。
 - ユース・フォー・グリーン水素の活動には、世代を越えたパートナーシップが不可欠であり、石油やガスに過度に依存するエコシステムをグリーン水素の文化に変えるための中心的な役割を果たします。
 - 労働者を含む子どもや弱い立場にある若者のコミュニティの権利を保護する：
 1. 現代奴隷制を含む児童労働・青少年強制労働の禁止を徹底する。
 2. 児童、移民、第三者によって雇用された青少年労働者など、弱い立場にある人々を含む青少年労働者の保護を確保する。
 3. プロジェクト運営者がいかなる形でも児童を雇用しないようにする。
 4. 現代奴隷制を撲滅するために、関係者と協力して取り組む。
 5. 青少年労働者の測定可能なスキルアップ効果、生活賃金の適切な支払い、就職と教育の機会、地元住民への知識の伝達を確保する。
 6. 公正な採用・雇用慣行が行われ、青少年労働者がいかなる採用手数料も課されないようにする。

Sailesh Singhal
共同チェア

Simran Sinha
共同チェア

María José Ochoa

Aleksandra Markhuliia

日付け: 2022年5月18日
ナ

場所: スペイン・バルセロ

日本語訳:

